

年 12 月 25 日 .

#### 【受賞】

- 1) 安島久雄, 荒井良明, 高木律男, 西山秀昌, 山田裕士, 池田順行, 嵐山貴徳: 進行性の下顎頭吸収により開咬が認められた顎関節症の 1 例. 第 21 回日本学関節学会学術大会, 大阪市, 2008 年 7 月 26-27 日. ポスター発表優秀賞.
- 2) 永田昌毅, 星名秀行, 藤田 一, 池田順行, 斎藤正直, 大西 真, 大山登喜男, 新垣 晋, 芳澤享子, 泉 直也, 高木律男: 歯肉扁平上皮癌における Tetraspanin ファミリー遺伝子発現レベルの診断的有用性. 第 53 回日本口腔外科学会総会, 徳島市, 2008 年 10 月 20-21 日. ゴールドリボン賞.

#### 【主宰学会・講演会・その他】

- 1) 第 46 回 NPO 法人日本口腔科学会 第 34 回 (社) 日本口腔外科学会北日本地方会. 新潟市民プラザ, 2008 年 5 月 16-17 日. (大会長: 高木律男, 準備委員長: 飯田明彦)
- 2) 大学院特別講義. 講師: 加藤真吾先生, 「唾液と HIV ウィルス」, 歯学部病院大会議室. 2008 年 9 月 6 日.

#### 【外国人客員研究員受入れ他】

- 1) Dr. Smriti Aryal A.C. (Nepal): 2008 年 6 月 1 日 ~ 2008 年 8 月 31 日. (日本歯科医師会国際学術交流基金助成金 (3 か月支給) にて来日)
- 2) Dr. Md Tanvir Naz Prodhan (Bangladeshi): 2008 年 9 月 1 日 ~ 2008 年 11 月 30 日. (3 か月, 私費留学)

### 包括歯科補綴学分野

#### 【著書】

- 1) 野村修一, 目黒真依子: パウチャー無歯顎患者の補綴治療 原著第 12 版, 田中久敏, 古谷野潔, 市川哲雄 監訳, 全部床義歯の耐用年数を延ばす: リライン法, 441-450 頁, 2008.4.25, 東京, 医歯薬出版.
- 2) 野村修一: 無歯顎補綴治療学 第 2 版, 細井紀雄, 平井敏博, 大川周治, 市川哲雄 編, 無歯顎患者に対する歯科訪問診療, 311-320 頁, 2009.2.10, 東京, 医歯薬出版.

#### 【論文】

- 1) Haga M, Fujii N, Nozawa-Inoue K, Nomura S, Oda K, Uoshima K, Maeda T: Detailed Process of Bone Remodeling after Achievement of Osseointegration in the Rat Implantation Model. *Anat. Rec.* 292: 38-47 2009.
- 2) Sakai Y, Sugita K, Kawasaki M, Nomura S, Igarashi A: Effects of Hardness, Taste and Amount of Low-Gel-Strength Agar on Swallowing in Young and Elderly Subjects. *J Home Econ. Jpn.* 60(2): 133-138, 2009
- 3) Baba K, Igarashi Y, Nishiyama A, John MT, Akagawa Y, Ikebe K, Ishigami T, Kobayashi H, Yamashita S: The relationship between missing occlusal units and oral health-related quality of life in patients with shortened dental arches. *Int J Prosthodont*, 21(1): 72-74, 2008.
- 4) Ejiri S, Tanaka M, Watanabe N, Anwar B.R, Yamashita E, Yamada K, Ikegame M: Estrogen deficiency and its effect on the jaw bones. *J Bone Miner Metab*, 26(5): 409-415, 2008.
- 5) Hosogai A, Hayashi T, Kohno S, Yamada K, Maruyama T, Itoh A: A precise and useful method for coordinating computed tomography and jaw movement frames of reference. *J Jpn Prosthodont Soc* 52: 529-536, 2008.
- 6) Kaneko A, Kobayashi H, Yamada Y, Takeuchi S, Yamashita E: Head Posture Distribution in the job, Measured by a Remote Accelerometer. *Prosthodont Res Pract* 7: 246-248, 2008.
- 7) Yamashita E, Tanaka M, Sakurai N, Anwar RB, Nomura S, Ohshima H, Ejiri S: Micro-structural observation and histological analysis of human alveolar bone biopsy from an implant recipient site. *J Musculoskelet Neuronal Interact*, 2008. (in press)
- 8) Tanaka M, Yamashita E, Anwar RB, Ohshima H, Nomura S, Ejiri S: Microstructural and histological studies of the mandibular cortex of ovariectomized monkeys. *J Musculoskelet Neuronal Interact*, 2008. (in press)
- 9) Anwar RB, Tanaka M, Yamashita E, Watanabe N, Ali MN, Ohshima H, Ejiri S: Relationship between estrogen

- deficiency-induced oral bone loss and systemic osteoporosis. *J Musculoskelet Neuronal Interact*, 2008. (in press)
- 10) 野村修一, 豊里 晃: ベッドサイドで行える嚥下機能評価法の開発—摂食・嚥下の咽頭期における食塊移送の測定—. *日本歯科医師会雑誌*: 61 (1) 19-25, 2008.
  - 11) 竹内聡史, 河野正司, 小林 博, 櫻井直樹, 細貝暁子, 金城篤史, 甲斐朝子: 下顎運動に伴う体幹動揺における立位と座位の差. *補綴誌*, 52: 473-481, 2008.
  - 12) 金子敦郎, 小林 博, 山田好秋, 櫻井直樹, 甲斐朝子, 山下絵美: Bluetooth 規格のリモート加速度計によって測定された歯科治療時の頭部姿勢の解析. *顎機能誌*, 15 (1), 52-53, 2008.
  - 13) 昆はるか: 側方滑走時のガイド修正により顎関節症状が改善した前歯部開咬患者の補綴治療. *補綴誌*, 1: 105-108, 2009.

#### 【商業誌】

- 1) 江尻貞一, 田中みか子, 山下絵美: 対合歯の喪失とエストロゲン欠乏によって生じる歯槽骨の変化. *THEBONE*, 23 (1): 3-9 頁, 2009.

#### 【研究費獲得】

- 1) 野村修一, 北村絵里子, 岡田直人. ユビキタスネットワークを活用した歯科補綴学の新しい診療参加型臨床教育. 文部科学省科学研究費補助金研究, 基盤研究 (C) 課題番号 20592260, 2009 年.
- 2) 田中みか子, 江尻貞一, 山本智章, 櫻井直樹, 松尾 朗, 山田一穂: 歯槽骨組織を用いた早期骨粗鬆症診断法の確立—骨粗鬆症分野への歯科的貢献—. 平成 20 - 22 年度日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C) (新規), 課題番号 20592259, 2008 年.
- 3) 田中みか子: 歯槽骨喪失メカニズムの解明—サル歯槽骨喪失に対するエストロゲン欠乏と歯周病との相互影響—, 平成 20 年度 新潟大学プロジェクト推進経費 (奨励研究), 2008 年.
- 4) 櫻井直樹, 小林 博, 野村修一, 井上 誠, 河野正司, 豊里 晃, 鈴木一郎, 林 孝文, 西山秀昌, 佐藤直子, 葭原明弘, 八木 稔, 斎藤美紀子, 大瀧祥子, 高木律男, 荒井良明: 咀嚼・嚥下障害に対する診断支援システム構築. 平成 20-23 年度日本学術振興会研究費補助金研究 基盤研究 (C) (新規), 課題番号 19592231, 2008 年.
- 5) 細貝暁子: 下顎窩の形態と顎運動との関係を探る. 平成 20-23 年度科学研究費補助金, 若手研究 B 課題番号 20791424, 2008 年.

#### 【学会発表】

- 1) Roxana Stegaroiu, Sadakazu Ejiri, Koichi Kurokawa, Takahiro Sato, Yuji Sato, Shuichi Nomura: Isotropic Heterogeneous FEM Model versus Isotropic and Anisotropic Homogeneous Models, 86<sup>th</sup> General Session & exhibition of the IADR, Toronto, 2008.7.3, *J Dent Res* 87, Special Issue B, #1246.
- 2) Nobuaki Okumura, Roxana Stegaroiu, Hideyoshi Nishiyama, Koichi Kurokawa, Eriko Kitamura, Takafumi Hayashi, Shuichi Nomura: Element Analysis of Implant-embedded Maxilla Model from CT Data, 86<sup>th</sup> General Session & exhibition of the IADR, Toronto, 2008.7.3, *J Dent Res* 87, Special Issue B, #1244.
- 3) Nomura Shuichi, Kawasaki Maiko, Okada Naoto, Nomura Akiko: Development of a denture placement and removal aid device for the elderly with care needs, The 4<sup>th</sup> Sino-Japan Conference on Stomatology, September 28-29, 2008, Grand New World Hotel, Xi'an, China, The 4<sup>th</sup> Sino-Japan Conference on Stomatology Program & Abstracts, 219, 2008.
- 4) Tanaka M, Yamashita E, Anwar RB, Ohshima H, Nomura S, Ejiri S: Microstructural and histological studies of the mandibular cortex of ovariectomized monkeys. The 38th international Sun Valley workshop on skeletal tissue biology, Sun Valley, Idaho, USA. 2008. 8. 3-6, pp: 38-39, 2008.
- 5) Anwar RB, Tanaka M, Yamashita E, Watanabe N, Ali MN, Ohshima H, Ejiri S: Relationship between estrogen deficiency-induced oral bone loss and systemic osteoporosis. The 38th international Sun Valley workshop on skeletal tissue biology, Sun Valley, Idaho, USA. 2008. 8. 3-6, pp: 26, 2008.
- 6) Yamashita E, Tanaka M, Sakurai N, Anwar RB, Nomura S, Ohshima H, Ejiri S: Micro-structural observation and histological analysis of human alveolar bone biopsy from an implant recipient site. The 38th international Sun Valley workshop on skeletal tissue biology, Sun Valley, Idaho, USA. 2008. 8. 3-6, pp: 41, 2008.

- 7) Hayashi Y, Kobayashi H, Nomura S, Yamada Y: Effects of polishing on fatigue strength of cast occlusal Rest using Ag-Pd-Cu-Au alloy. 4th International Congress of Dental Technology, Osaka International Convention Center, Oosaka, Japan 2008. 11. 21-23, 2008
- 8) 羽下麻衣子, 藤井規孝, 魚島勝美, 野村修一: ラット上顎骨におけるチタンインプラント周囲骨組織の長期的変化, 国際補綴歯科学会名古屋 2008, 名古屋, 2008年6月6-8日, 補綴誌 52 (117回特別号): 124頁, 2008.
- 9) 川崎真依子, 野村修一, 岡田直, 野村章子: 義歯着脱補助具の有用性の客観的評価, 第19回日本老年歯科医学会総会・学術大会, 岡山, 2008年6月19日, 老年歯学 23 (2), 156頁, 2008.
- 10) 奥村暢旦, Roxana Stegaroiu, 西山秀昌, 黒川孝一, 北村絵里子, 林孝文, 野村修一: ヘリカルCT応用上顎骨インプラント植立モデルの三次元有限要素解析～従来型解析モデルの検証～, 平成20年度新潟歯学会第1回例会, 新潟, 2008年7月19日, 新潟歯学会誌 38 (2), 75-76頁, 2008.
- 11) 豊里晃, 中野久, 野村修一: ピエゾセンサーを用いた咽頭期嚥下の解析, 第25回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 東京, 2008年10月10日, 品川総合区民会館きゅりあん, 障害者歯科 29 (3), 254頁, 2008.
- 12) 岡田直人, 野村修一, 川崎真依子: 要介護高齢者のための義歯着脱補助具, 第21回日本歯科医学会総会 テーブルクリニック, 横浜, 2008年11月16日, 第21回日本歯科医学会総会 プログラム・事前抄録集 87頁, 2008.
- 13) 野村修一: 歯科金属アレルギーの診断と治療, 第21回日本歯科医学会総会 視聴覚セッション, 横浜, 2008年11月14日, 第21回日本歯科医学会総会 プログラム・事前抄録集 162頁, 2008.
- 14) 五十嵐敦子, 川崎真依子, 坂井祐次, 上野真由美, 野村修一: 高齢者の嚥下機能に及ぼす食品物性の影響について, 第21回日本歯科医学会総会 ポスターセッション, 横浜, 2008年11月15-16日, 第21回日本歯科医学会総会 プログラム・事前抄録集 130頁, 2008.
- 15) 野村章子, 金子潤, 江川広子, 丸山満, 伊藤圭一, 野村修一, 山田一穂: 介護施設や病院で質の高い訪問診療と口腔ケアを支援する専用ユニットの開発, 第21回日本歯科医学会総会 ポスターセッション, 横浜, 2008年11月15-16日, 第21回日本歯科医学会総会 プログラム・事前抄録集 128頁, 2008.
- 16) 伊藤圭一, 野村章子, 石川俊一, 佐野裕子, 花田晃治, 金谷貢, 野村修一: 高齢者や有病者に安全な義歯を提供するための低エネルギー電子線の利用, 第21回日本歯科医学会総会 ポスターセッション, 横浜, 2008年11月15-16日, 第21回日本歯科医学会総会 プログラム・事前抄録集 128頁, 2008.
- 17) 金子敦郎, 小林博, 山田好秋, 櫻井直樹, 甲斐朝子, 山下絵美: Bluetooth規格のリモート加速度計によって測定された歯科治療時の頭部姿勢の解析. 平成20年度日本顎口腔機能学会第40回記念学術大会, 岩手, 2008年4月26日, プログラム・抄録集: 15頁, 2008.
- 18) 佐藤直子, 野村修一, 昆はるか, 櫻井直樹, 山田一穂, 金子篤郎, 河野正司, 葎原明弘, 宮崎秀夫: 10年間の縦断調査から見た高齢者の咬合力. 平成20年度日本補綴歯科学会東京支部総会・関越支部総会・合同学術大会, 東京, 2008年10月18日, プログラム・抄録集: 15頁, 2008.
- 19) 金子敦郎, 小林博, 山田好秋, 櫻井直樹, 甲斐朝子, 山下絵美, 野村修一: 歯科治療時とデスクワーク時における頭部姿勢の相違. 平成20年度日本補綴歯科学会東京支部総会・関越支部総会・合同学術大会, 東京, 2008年10月18日, プログラム・抄録集: 20頁, 2008.
- 20) 金田恒: 慢性歯周炎患者に対しコーヌス義歯にて対応した症例. 平成20年度日本補綴歯科学会東京支部総会・関越支部総会・合同学術大会, 東京, 2008年10月18日, プログラム・抄録集: 29頁, 2008.
- 21) 細貝暁子: 補綴前処置とMTMを行った正中離開症例. 平成20年度日本補綴歯科学会東京支部総会・関越支部総会・合同学術大会, 東京, 2008年10月18日, プログラム・抄録集: 30頁, 2008.
- 22) 金田恒: 下顎第一大臼歯欠損にインプラント治療を行なった一症例. 第38回口腔インプラント学会学術大会, 東京, 2008年9月12-14日, 第21巻特別号: 345頁, 2008.
- 23) 金田恒, 高瀬一郎, 小司利昭, 廣安一彦, 渡邊文彦: インプラントオーバーデンチャーの臨床評価. 第38回口腔インプラント学会学術大会, 東京, 2008年9月12-14日, 第21巻特別号: 273頁, 2008.
- 24) 金子敦郎, 小林博, 山田好秋, 竹内聡史, 山下絵美: Bluetooth規格のリモート加速度計によって測定された歯科治療時の頭部姿勢の解析, 日本顎口腔機能学会第40回記念学術大会, 岩手, 2008年4月26-27日, プログラム・抄録集: 24-25頁, 2008.
- 25) 昆はるか, 櫻井直樹, 佐藤直子, 小林博, 田中みか子, 細貝暁子, 山田一穂, 金城篤史, 甲斐朝子, 山下絵美, 金子敦郎, 真柄仁, 小林博, 宮崎秀夫, 葎原明弘, 河野正司: 高齢者の義歯満足度に影響する要因について,

国際補綴歯科学会名古屋 2008, 名古屋, 2008年6月6-8日, 補綴誌52(117回特別号):99頁, 2008.

- 26) 林 頼雄, 山田好秋:北陸地方の獅子頭における相貌の美術解剖学的考察, 第一報, 一歯の解剖について一, 第15回美術解剖学会大会, 東京, 2008年7月19日, 第15回美術解剖学会講演要旨集:3頁, 2008.
- 27) 櫻井直樹, 荒井良明, 高木律男, 安島久雄, 林 孝文, 西山秀昌, 安島久雄, 佐藤一夫, 高田佳之, 福井忠雄, 細貝暁子, 宮島 久, 岡崎敦子:顎関節雑音記録を利用した顎関節症遠隔診断法の開発. 第21回日本顎関節学会総会・学術大会, 大阪, 2008年7月26日, プログラム・抄録集:103頁, 2008.
- 28) 西山秀昌, 櫻井直樹, 小山純市, 林 孝文:円板中央狭窄部の断裂を疑った症例のMR画像所見について. 第21回日本顎関節学会総会・学術大会, 大阪, 2008年7月26日, プログラム・抄録集:114頁, 2008.

#### 【受賞】

- 1) 佐藤直子:平成20年度日本補綴歯科学会東京支部・関越支部合同学術大会 優秀研究発表賞, 2008年10月18日, 2008年.

#### 【その他】

- 1) 野村修一:口腔機能を評価するための基礎知識②. 平成20年度新潟大学歯学部公開講座【介護予防のための「口腔機能の向上」入門講座】, 新潟, 2008年7月1日
- 2) 野村修一:入れ歯のよもやま話, 平成20年度 社団法人日本補綴歯科学会関越支部 市民フォーラム, 新潟, 2008年11月30日
- 3) 櫻井直樹:義歯のメンテナンス. 研修医セミナー 2008年6月18日
- 4) 魚島勝美, 星名秀行, 吉田恵子, 山田裕士, 荒澤 恵, 荒井良明, 久保田健彦, 小林正治, 櫻井直樹, 富塚 健, 藤井規孝, 田口裕哉, 木村修平「インプラント治療の基礎—安全で確実な医療を提供するために—」新潟大学歯学部同窓会学セミナー 2008年11月30日
- 5) 魚島勝美, 星名秀行, 荒井良明, 藤井規孝, 久保田健彦, 小林正治, 櫻井直樹, 田中 裕, 田口裕哉, 富塚 健, 山田裕士, 荒澤 恵, 山田一穂「発展的インプラント治療の在り方とその方法」新潟大学歯学部同窓会学術セミナー 2009年2月22日
- 6) 飛田 滋, 岡田直人, 田中みか子, 野村修一:部分床義歯実習 Vol.1 個人トレー作製 基礎編:新潟大学歯学部ビデオライブラリー Vol.15
- 7) 田中みか子, 二瓶亜津子, 岡田直人, 野村修一:部分床義歯実習 Vol.2 筋形成 臨床編:新潟大学歯学部ビデオライブラリー Vol.16
- 8) 田中みか子, 二瓶亜津子, 岡田直人, 野村修一:部分床義歯実習 Vol.3 最終印象 臨床編:新潟大学歯学部ビデオライブラリー Vol.17
- 9) 小林 博, 細貝暁子, 飛田 滋, 岡田直人:全部床義歯実習 Vol.1 咬合採得 臨床編:新潟大学歯学部ビデオライブラリー Vol.18
- 10) 小林 博, 細貝暁子, 飛田 滋, 岡田直人:部床義歯実習 Vol.2 蝸義歯試適 臨床編:新潟大学歯学部ビデオライブラリー Vol.19
- 11) 山田一穂:コンピューターガイドシステムとガイディッドサージェリー. 新歯会, 6:26-29頁, 2008.
- 12) 田中みか子:デモンストレーション映像の個別提供による歯学教育の効率化. 授業改善プロジェクト報告, 新潟大学第20回FD(学習・教育研究フォーラム), 新潟大学総合研究棟, 2008年3月19日, 2008.
- 13) 田中みか子:研究補助者との連携—WebTV電話の利用—, 歯学部の現状から. ショートレポート, 女性研究者支援室第1回キックオフシンポジウム, 新潟大学ベンチャービジネスラボラトリー, 2008年11月10日, 2008.

### 生体歯科補綴学分野

#### 【著書】

- 1) 魚島勝美(分担):クラウンブリッジテクニック, 17-21頁, 医歯薬出版, 東京, 2008.
- 2) 富塚 健(分担):看護に役立つ疾患・症候事典 病態がわかるケアがわかる第1版(永井良三監修)疾患編, 歯・口腔疾患「歯周疾患」, 1094-1098頁, メジカルフレンド社, 東京, 2008.
- 3) 目黒真依子(分担):パウチャー無歯顎患者の補綴治療 原著第12版第24章 全部床義歯の耐用年数を延ばす:リライン法(田中久敏, 古谷野潔, 市川哲雄監訳), 441-450頁, 医歯薬出版, 東京, 2008.